

第32期

江東区パルカレッジ

公開講座

令和6年9月28日（土）

「一人ひとりの個性があって、

ええねんで！

～違ってたって、いいじゃない～」

講師：はるな 愛

（タレント・歌手・実業家）

一人ひとりの個性があってええねんで！～違ってたって、いいじゃない～

講師：はるな愛（タレント・歌手・実業家）

【プロフィール】1972年7月21日生まれ。大阪府出身。松浦亜弥さんの口パクものまね「エアあやや」で人気を博す。テレビ出演多数。タイで行われた「ミスインターナショナルクイーン2009」で第1位となる。

24時間マラソンのチャリティーランナーに抜擢されたり、東京2020パラリンピック開会式にも出演を果たす。被災地支援やこども食堂にも力を入れている。



今日は、テレビで見ていただいていたはるな愛とは違った、私の幼少期から今に至るまでのお話を聞いていただきたいと思います。

■理解してもらえない私の性

私は大阪市の団地に生まれました。気付いたときには女の子のおもちゃや洋服が好きだったので、父は「男らしいおもちゃにせんかい！」と頭をどつくような人だったので、親の前では本当の自分のことを話せませんでした。

でも、着せ替え人形などを買うためのお小遣いをくれたおばあちゃんやおじいちゃんは、自分のことをわかってくれていると思っていました。それなのに、ランドセルを買ってもらったとき、渡されたのは黒いランドセルでした。理解してくれていると思っていたので、目の前が真っ暗になりました。女の子の友だちが多かったから、みんなとは色が違うんだと本当につらかった思い出です。

小学校に入ると、男女の区別が増えて、それにならずと悩んでいました。「何で自分は普通に男の子として生まれなかったんやろう？何で女の子になりたいんやろう？」と思っていました。

■自分の居場所を見つけて

中学校入学を控えたある日、親から「中学生になったらいじめられるから、男らしくしなさい」と言われました。男らしくしなさいって、皆さんできますか？とにかく私は自分の立ち位置がわからず不安でした。

中学生になった私はいじめのターゲットになり、

学校中を逃げることばかり考えていました。親にも本当のことを言えず、「私、何のために生きているんだろう？」と思いました。

親のために生きるか、自分のために生きるか、それも考えました。頑張って女の人を好きになってこどもができたなら、親が待っている親孝行かもしれない。でも、いずれ親が先に死んで、残りの人生をやっぱり自分のために生きてみたいと思って、家族に頭を下げて、「ごめん。女の子になってみたいねん」と言って、傷つけて。それでなった姿は自分が描いたものかな、と考えました。やっぱり自分らしく生きていいのかなと。授業中、そんなことを考えていました。

いじめられ、もう疲れて生きるか死ぬかの二択になりました。つらくなった私は、家の団地の近くの大きな幹線道路の歩道橋に行き、柵のところに立って、あのトラックが来たら飛び降りようかな、と思いました。でも、私が死んだら親が悲しみ、いじめっ子は私の親をまたいじめて泣かせ、苦しめる。私で終わらせなあかん、死んだらあかんと思って帰ります。でもまたいじめられるので、何のために生きているかわからなくなりました。

当時はSNSもなく、誰にも言えず、ほかに同じような人はいないと思っていました。本当につらくなって、団地のコンクリートの壁に頭を打ちつけていると、口の中に血の味がにじんでいくんです。このまま記憶がなくなったらいいな。何度もそういうことを思った日々でした。

ある時、「多分、賢ちゃんと同じような人がいるから」とニューハーフのお店に誘われて行くこと

になりました。そこはとてもきらびやかで、みんな笑顔で、こんな喜ぶ人たちがいるんだと思いました。ショータイムを終えると、お姉さんが、私が前にテレビのモノマネ番組で松田聖子さんのモノマネをしていたことを知っててくれていて、「あれ？聖子ちゃんのモノマネでテレビ出てなかった？なんか一緒かなと思っていたの。明日からおいで。」と言ってくれました。なんだか居場所を見つけた気持ちになりました。次の日から、学校が終わったらすぐにお店に行くようになりました。居場所を見つけて自信を持てるようになったからか、いじめのターゲットではなくなりました。

もし、お子さんが傷やあざを作ってくるななどと思ったら、同じ目線、同じ温度、同じテンポで、ずっと聞いてあげてください。寄り添って、いじめられていないか、変わったことないか、「教えて」と言ってあげてください。日頃、親が苦勞しているのを見ているから、絶対に言えなかったし、ばれたくないと思っているのがこどもです。だから、そうやって向き合ってもらいたいなと思います。

■父へのカミングアウト

中学を卒業し、男子校の高校に入学したのですが、休みがちになりました。それが入学して3か月でお父さんにばれたことで、私はもう本当のことを言おうと思いました。

近所のファミリーレストランでお父さんと二人きりになりました。そうしたら、わかるんですよ。じっとしているんです。私もなかなか言えなかったのですが、決心して言いました。「お父さん、僕、これから女の子として生きていきたい」。そうしたら、お父さん、そばにあったフォークを持って、ガンと料理の鉄板に突き刺したんです。そして初めてお父さんが私の前でぼろぼろと泣きました。泣いて、「わかった」と。「その代わり、おまえ、男やったら、とことんやれよな。一番取れ。後悔するなよ、人生」。私、やっと言えたはずなのに、今までの親子の関係じゃなくなるという寂しさがあったのを覚えています。

でも、女の子になりたいと言ったのに、男やっ

たらとことんやれ。あれ、ちょっとわからない。でも、男親と息子はそんなもんなんです。

そして、「お母さんには言うな」と言われました。けれども、家に帰ったらうっすらわかっているんですよ。その後、私の目を一切見てくれず、言葉も交わしてくれない日々が続きました。今では理解してもらえているのですが、当時無視していた理由を聞くと、「自分を責めて、混乱していた。何で普通に産んであげられなかったのだろうと思っていた。」と言っていました。

■コンプレックスを武器にする

ニューハーフのお店で働いていたころ、テレビ番組にも出演するようになり、そのうち東京の事務所へのお誘いがありました。人気が出ていた時期にテレビの出演も全部やめることが条件でしたが、私の過去を知らない人たちがたくさんいるところに行きたいと思い、東京行きを決めました。

東京では、事務所に「女の子としてやりたいです。だからニューハーフの仕事はやりたくないです。」と言っていました。でもなかなか仕事は来ず、結局事務所を辞めることになりました。

その後レースクイーンやバニーガールといった仕事をしていたのですが、残りの貯金が40万となり、もう一か八かで三軒茶屋で小さなバーの居抜きを借り、そこで生計を立てることにしました。女の子として生きていきたいと思って東京に来たので、ニューハーフではなく女の子としてお店に立ちました。でも、お客さんが来てくれてもうまく会話を続けられませんでした。

このお店、成功させなあかん、と思ったとき、やっぱり昔、ニューハーフのお店で「愛ちゃん、愛ちゃん」と言ってくれていた時のように、私はニューハーフなんだと思いました。一番認めたくないコンプレックスが、私の魅力なんだと思ったんです。

しゃあないなと思って、一人でかわいくしゃべったり、面白くしゃべったり、男に戻ったり、本名を言ったり、歌ったり踊ったりしていました。そうしたら、人が多すぎて酸欠になるくらいたく

さんのお客さんに来てもらえるようになりました。本当に不思議なもので、一番自分が向き合いたくなかったコンプレックスが最大の個性なんだと思えるようになって、歯車が回り始めました。

■いろいろな選択肢がある社会へ

そんなある日、朝起きたら声が全く出なくなっていました。お店はしばらく筆談でやっていたのですが、また振り出しに戻ってしまうと思っていました。どうしようと思っていた時、松浦亜弥ちゃんなどのコンサートDVDを覚えていたのでそれを口パクでやってみたら、お客さんが笑ってくれたんです。「これや！」と思いました。

これがテレビ局の目に留まって、お笑い番組で放送されることになりました。そのころ、ニューハーフの世界大会に申し込んでタイに行っていました。優勝する気満々だったものの叶わなかったのですが、その間に放送されていたネタが爆発的な人気になっていると事務所から聞きました。

帰国したら、寝る時間も取れないほど仕事が入りました。あれだけ誰にも必要とされていないと思っていたのに、たくさんのお仕事をいただけるようになって、とてもうれしかったです。

そんな多忙な日々の中、自分と向き合える時間がありました。それは移動中の新幹線でトンネルを走る時間。真っ暗になり、窓に自分が映る。「あのときのケンちゃん、よかったね、テレビに出れて…というか、その前に死ななくてよかったね。あの時死んでいたら、こんな世界なかったやん。いっぱいお給料もらえてよかったね。」と話しかけます。

だから、あのときに街が、人が、もっと優しくかったらな、と思います。私と同じような人たちが、自ら命を落とすような話をいっぱい聞きます。今のこどもたちもそうです。本当の自分を親に言えなくて、悩んで、自ら命を落とすこどもたちもいっぱいいます。

なので、選択肢をいっぱい増やしてほしいな、と思います。今はランドセルも徐々にいろいろな色が出てきています。まだ足りない色もあるかも

しれないけど、それで迎えてくれるという気持ちになれるんです。だからこそ、そういう優しい街になってほしいな、と心から思っています。

■みんな違ってみんないい

私は今でもいろいろな挑戦をしています。東京2020パラリンピックの開会式も自分で応募しました。一緒に出演した仲間には、目の見えない人、義足の人、言葉が聞こえない人、いろいろな人がいました。でも、みんな何かあるから私のこともわかってくれる、という当たり前な気持ちがそこにあり、すごく心地よかったです。

本番、演目が始まる前に演出家のウォーリー木下さんが、「みんな違ってみんないい、ということ、世界に、みなさんで表してください」と言いました。私、本当そうやなと思いました。よく完璧な人はいないと言います。でも、それが完璧だと思ふんです。みんな完璧で、みんな違うのが当たり前だと思っています。

そうしたら、横にいた仲間が「でも、みんな一緒がもっといい」と言ったんです。本当に、そのとおりだと思いました。みんな違うけれども、みんな一緒にいるということがすごく大切なんです。

だから、人のことを考えられるポケットを開いて、毎日、気にかけていただけたらなと思います。それが隣の人から、隣のご家庭、隣の区、隣の都道府県から隣の国。お互い何かあることをちゃんと話し合っ理解できれば、LGBTQという言葉は要らないと思っています。だって、特別な人たちじゃなくて、一生懸命生きてきた人間のひとりだから。LGBTQという言葉で救われた方はいっぱいいますが、そこに入れられない方も多いです。正直、私もトランスジェンダーのTと言われるけれども、トランスジェンダーの人は、私のことをトランスジェンダーじゃないと言います。自分でもどこにいるかわからない。だから早くLGBTQという言葉がなくなる世界が来てほしいなと願っています。

今日のお話で、みんな違うんだ、ということがわかっていただけたらなと思います。

2024 江東区パルカレッジ 公開講座・受講アンケート	講演名	一人ひとりの個性があつて、ええねんで！ ～違ってたっていいじゃない～	9月28日 (土)
--------------------------------	-----	---------------------------------------	--------------

◆参加者：154名 アンケート回収：150枚 提出（回収率）：97.4%

◆参加者層 ①一般応募：139名 ②江東区男女共同参画審議委員：3名
 ③パルカレッジ受講生：5名 ④無回答：8名

◆パルカレッジ公開講座への参加

①はじめて：76名 ②2～4回目：62名
③5回目以上：1名 ④無回答：11名

◆年齢 ①10代：1名 ②20代：1名
 ③30代：13名 ④40代：33名
 ⑤50代：50名 ⑥60代：28名
 ⑦70代以上：22名 ⑧無回答：2名

◆職業（複数回答可）

①専業主婦（夫）：26名 ②フルタイム勤務：60名
③パートタイム勤務／時間短縮勤務：30名 ④派遣社員：4名 ⑤アルバイト：4名
⑥自営業：8名 ⑦介護中：1名 ⑧産休中／育休中：2名 ⑨学生：1名
⑩無職：14名 ⑪その他：4名 ⑫無回答：1名



問1 本日の講演会をどこでお知りになりましたか。（複数回答可）

①こうとう区報：107名 ②パルカレッジ案内リーフレット：11名
③区ホームページ：11名 ④チラシ：3名
⑤区内掲示板：6名 ⑥友人・知人の紹介：6名
⑦江東区公式X（旧twitter）：2名 ⑧江東区公式facebook：0名
⑨その他：8名 ⑩無回答：0名

問2 本日の講演会に参加された動機を教えてください。(複数回答可)

- ①テーマ・内容に興味があったから：98名
- ②この講師の話が聞きたかったから：107名
- ③友人・知人に誘われたから：9名
- ④江東区パルカレッジに関心を持っているから：15名
- ⑤保育がついていたから：5名
- ⑥何かきっかけがほしかったから：3名
- ⑦知識・教養を高めたいから：21名
- ⑧その他：4名
(講演会好きだから／家族に誘われたから／自宅からのアクセスのしやすさと曜日(土曜)／はるな愛さんのファンなので等)
- ⑨無回答：0名

問3 本日の講演会の内容はいかがでしたか。下記にご意見・ご感想を自由にお書きください。

- ①期待以上：119名 ②期待どおり：23名 ③どちらでもない：0名
- ④やや不満：0名 ⑤不満：0名 ⑥無回答：8名

(以下、自由意見)

- ・貴重な話がきけてよかった。こども向けにもしてほしいです。
- ・大好きなはるな愛さんを見れてすごく嬉しかったです！！
- ・とっても勇気をいただきました。
- ・とても難しい問題だと思います。でも今回の講演を拝聴して考えさせる物を感じました。
- ・お話が上手で内容がとても良かったです。感動しました。
- ・とてもいいお話、愛ちゃんとてもすきになりました。
- ・まわりの事を考えるポケットを広げる事の大切さを学びました。
- ・原稿もなく1時間以上お話して下さり、感激しました。歌もありがとうございました。
- ・聞いていて、泣いてしまいました。感動しました。
- ・話しがとてもわかりやすく楽しかったです。
- ・とてもすばらしいお話でした。とても勉強になりました。
- ・苦しかった過去を感じさせない今の姿が本当にステキと思いました。努力を尊敬すると両親との関係もすてきです。ありがとうございました。
- ・とても感動しました。すてきな歌でした。
- ・LGBTQという言葉がいつかは無くなって欲しいというコメントが印象的でした。並み大抵の苦勞ではないのにそれを振り切り、立派に生きていらっしゃる。アップレ！です。

- ・80年代の今の常識とちがう、生きづらい時代を生きたきた人の生の声を聞いてよかったです。ありがとうございます。質疑応答もすばらしかったです。
- ・はるな愛さんの一言一言が心にささりました。ありがとうございました。
- ・すごい良かった。はるな愛さんを好きになりました。
- ・自分をもっと信じて生きていきます。
- ・ずーっと聞いていたくらい引き込まれるようなお話でした。テレビでも聞いた事のない貴重な話でこんなに大変で苦しい過去がありながらこれからも輝き続けるであろうはるなさんを応援します。
- ・はるな愛さんから元気をもらいました。ありがとうございました♡
- ・居場所を見つける大切さを強く感じられました。
- ・子どもに対して自分に対して他者に対して何があっても否定しない私になれるように頑張ろうと思いました。ありがとうございました。
- ・涙がでました。感動しました。
- ・最高に良い話でした。ありがとう。
- ・とても貴重な時間をすごせました。だれかに認めてもらうことがどれだけ大切かということを改めて考えさせられました。愛さんの人の良さが伝わってきてご両親を大事に思っていることもたくさん伝わってきて、たくさん泣きました。死なないで生きててくれてありがとう、けんじ！！って思ってます。
- ・涙あり笑いありのすてきな講演でした。愛ちゃん大好きなので、すぐ申し込みました。こんなに辛い思いを抱えているとは想像できないくらいTVではニコニコ笑顔で、本当に頑張っているんだなあ、すてきなんだなあ…と更に好きになりました。これからもずっと応援しています♡
- ・仕事やボランティアスタッフとしてLGBTの方と話をしています。愛さんのたどってきた人生の苦難が多かったからこそ、真剣に自分の心を見つめてきたからこそ、他者へのやさしさにつながっていったのだと感じました。最後の歌には愛さんそのものを感じられて良かったです。もうものまねタレントではなく愛さん自身がすばらしい歌手だと思いました。
- ・同級生です！！TVで大活躍されている愛さんのイメージが強かったのですが、いろいろな経験をされた時の気持ちや体験のお話を聞いてとても良い時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・とてもいいお話をきくことができました。思っていたとおりのはるな愛さんで嬉しかったです。これからもずっと応援しています！！ありがとうございました♡
- ・ライブですばらしかった。
- ・とてもよかったです。ありがとうございました。
- ・自分自身の多様性について考え方が間違っていたことを認識しました。大変勉強になりました。
- ・明るくて、さまざまな言葉があり、パワーをもらいました。ステキな歌も良かったです。
- ・母親の立場として、愛さんの「選択肢を広げる」というキーワードに心打たれました。ありがとうございます！！
- ・人とのつながりを再確認できた日でした。ありがとうございました。
- ・すごく良かったです。性別のことにかかわらず、選択肢を与えること（用意すること）は、多様性社会において大事なことであり改めて認識することができました。

- ・はるな愛さんの人生の話を聞け、心の中がのぞけた感覚でした。涙がたくさん出ました。今、五人の子育て中、まだまだ大変ですが、一人一人と丁寧に向き合い過ぎていこうと思います。
 - ・はるなさんの人生の中で色々大変だった話を聞いて、涙することもあり、色々と考えさせられました。何回も言っていた、人のことを考えるポケットを持つようにするということがとても心にひびきました。私も持つようにします！今日はありがとうございました。
 - ・一人一人が違うという認識とあたたかい気持ちをもって寛容のポケットを広げて周囲の人と接していきたいです。はるな愛さん、とってもステキなお話ありがとうございました！！
 - ・実体験の話を目の前で聞けて、心にひびいた。一人一人違う。それで良い！！
 - ・「自分だけじゃない」この言葉すごく好き。
 - ・はるなさんの生き方に感動しました。同年代ですが、自分も固定観念や、自分で勝手に決めたような変なしばりにとらわれずに生きて行きたいと思いました。本当にありがとうございました。
 - ・個性を認め合う社会になればよいな…。区長のあいさつも良かったです。
 - ・LGBTQ+とか男とか女とか関係ないのですね。あいさんはやっぱりお人柄、人間性として良いですね。歌がよかった！これからも活動応援してます。信じてるからね。
 - ・とってもよかったです。
 - ・個性を認めあうことが大事だと思いました。心温まる時間になりました。ありがとうございました。
 - ・感動して涙が止まりませんでした。お会いできて本当に良かったです。ありがとうございました
- ♡
- ・内容も濃くすばらしい講演で、とても勉強になりました。涙ぐむことも多い内容で感動しました。またタイミングが会えば、このような講演に参加したいです。
 - ・生いたちの話をきいて、自分が親として、大人として、どういう行動をとるのがよいか考えるきっかけになりました。愛さんが人のご縁を大切に、チャンスをものにするために行動している姿がかっこよかったです。ありがとうございました。
 - ・とても良かったです。
 - ・思ってた以上のご苦勞をされていたのを知って驚きました。本当に涙無しでは聞けない貴重な話でした。話し辛い内容もあったと思いますが、聞かせて頂いてありがとうございました。
 - ・講演は“お話し”だけかと思っていたら、生いたちの写真と共に企画ありがとうございました。こんな人生に苦勞した方とは…。苦惱、大変でしたね。涙が出ました。
 - ・色々な人生があって良いのかなと思う事ができました。
 - ・とても良いお話を聞けて、感激しました！涙もろい自分になり、びっくりです。
 - ・はるな愛ちゃん大好きになりました。これからも応援します。また来てね。
 - ・とても心が軽く明るくなることができました。ありがとうございました。
 - ・つつみ隠さずお話ししていただいたことに感謝です。両親・兄妹・子供もなく一人の私（今は夫と愛犬）不安は多いけれど大切にしなきゃ！
 - ・制度を作るより理解を深めるほうが、大切だと感じました。
 - ・最高でした。こどものころからずっと苦しい思いをしている方がいると気付くことができました。
 - ・素晴らしかったです、とても！愛さんの手話、ありがとうが良かったです。
 - ・とても素晴らしかったです。
 - ・実体験に基づいたお話だったので心にしみました。

- ・すばらしい講演、ありがとうございました。
- ・感動と笑いと良いテンポで話を進めて頂きました。
- ・偏見の世の中をくぐりぬけて生きてきたはるな愛さんが今時代の先に立ち皆様の手本となって生きてく姿に感動しました。
- ・ありがとうございました！お話とっても素敵で、良い学びになりました。質問にも答えていただき嬉しかったです。肩の力を抜いて自分の人生を愛さんのように笑顔で生きていきます！人生かわるくらいのキッカケになりそうです。
- ・とてもすばらしいお話でした。
- ・はるなさんがこんなピュアで魅力的な方だとは、テレビで見ているだけではわかりませんでした。ボロボロ泣いてしまいました。お話を聞いて、心が洗われました。また、はるなさんの講演をぜひ聞きたいです！
- ・個性の深みを感じました。これからも自分なりに考えて行動したいです。はるな愛さんかわいかったです。
- ・もっと色々な話を聞きたくなるほど、魅力のある人でした。
- ・とても良い話を聞けました。いろいろな人がいて、とまどうこともありますが個性だと理解して、広い心で受け入れたいと思いました。周りの人にもやさしくしたいと思いました。
- ・ただただ、感動しました。生き方は、人それぞれですね。ありがとうございました。
- ・心のこもったメッセージありがとうございました。
- ・はるな愛さんの生いたちから今までの人生一つ一つきかせていただきたくさんのことを学ばせて頂きました。まずはLGBTQの理解増進のため、区議会として取り組んで参ります。
- ・コンプレックスを強みに、今も前向きにがんばってる姿が美しかったです。見てると元気が出てきます。ありがとうございました。
- ・はるな愛さんのお話とても心に響きました。自分らしく生きること、周りの人への配慮を考えて、皆が生きやすい時代をつくりたいです。
- ・とても有意義な時間でした。愛ちゃん、すてきな人、応援します。
- ・とてもすばらしい講演で時間もあっという間でした。期待以上の内容で、これからの人生考えさせられました。ありがとうございました。
- ・とても感動しました。
- ・感動しました。涙をこらえるのが大変でした。はるな愛さんすばらしい講演でした。
- ・前むきでとてもよかったです。
- ・話も良かったし、歌もきけて、とてもたのしかったです。
- ・自分のしたいとおりに生きていくのが幸せだというお話。今があるからモチベーションになる／人のことを考えるスペースをつくる
- ・とてもすてきな内容でした。ありがとうございました。
- ・胸にこみあげるところがたくさんありました。愛さんありがとう。
- ・いろいろな、その時その時の想いを知ってよかった。
- ・とても良かったです！！どんどん活躍してってください！！
- ・幼少期から小学校、中学校とつらい経験をされて、話を聞いて、とても胸が苦しくなりました。みんな違ってみんな良い。ですね。素敵なお話をありがとうございました。またこのような機会があれば参加がしたいです。

- ・はるな愛さんのバイタリティと長時間にもかかわらず飽きさせない話術と、よい質問と回答を聞いて、とても内容よかったです。
- ・素敵な講演でした。
- ・LGBTQという言葉を理解していただけで満足していましたが、本来そのような言葉自体が不要であるというお話しにハッとさせられました。
- ・とても良かったです。
- ・本当に感動しました。心がキレイな人が一番キレイなのだと思います。
- ・多様性という言葉がなかった昭和を生き抜いてきた愛さん。進んではカベにぶつかり、その度に起き上がって、自分という考えを今表現されていて…それは人のつながりがあったからという言葉が残りました。LとかGとかBとかではなく皆、違うんだという言葉が印象に残りました。あたたかい心の愛さんの講座を受けることができ良かったです。
- ・学生時代の辛い経験を聞いてあまりにひどくて思い出して泣かれるのも理解できました。同世代として残りの人生を心残りのないように過ごそうとつくづく感じた時間でした。ありがとうございました。
- ・大変でつらい時間があったであろうに、あそこまで今輝けるというのは素敵で、私もどこかでしんなり場面の助けられる、安らぎを与えてあげれる人になれたらなと思う。
- ・実体験の話をおもしろく聞いて、とてもためになりました。性別のことではないけれど、自分が今かかえている悩みに対して前向きに取り組んでいけそうです。
- ・仕事の休みをもらって来ました。ありがとうございました。
- ・とても楽しく話にひきこまれた。保育がついていて嬉しい。今までこどもがいるので色々な事をあきらめていたけど、今回参加できたこと、大変ありがたく思います。
- ・はるな愛、思った通りの人でした。とても良かったです。
- ・こどもが小さくても観る機会を与えていただきうれしかったです。今後もこのような機会を作っていただきたい。
- ・別室でこどもとゆっくり自由に過ごせてとても良かったです。また興味のある講演会があればぜひ参加したいです。スタッフの方も優しく、最後に別室に来て頂けて嬉しかったです。
- ・覚悟を決められた場面が沢山あり、「自分らしく生きる」ということの大切さを教えて頂きました。ありがとうございました。
- ・素敵なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

令和6年度 第32期江東区パルカレッジ 記録集

令和7年3月 印刷物登録番号(6)80号

編集発行 江東区
総務部人権推進課男女共同参画係
江東区扇橋3-22-2(パルシティ江東内)
電話 03(3647)1163

印刷所 株式会社マイハラ
江東区東陽5-19-12
電話 03(5632)2381



